



三川小学校のスローガン **よく学び、よく遊べ！そして助け合う三川っ子！**

## 今年の目標を決め、それに向かって努力する

令和7年が始まりました。今年「蛇年」。十二支では「巳年」と表記されます。

この「巳年」の「巳」という漢字は、胎児の形から派生していて、「新しく生まれてくる」、「将来・未来がある」、「子孫繁栄」、「家族が平和になる」といった意味もあり、私たちにとってよいイメージのある、縁起のよい年として知られています。

また蛇は脱皮し、それを繰り返して成長していく生き物。そこから蛇には「再生する力」や「無限の可能性」のイメージもあります。そうしたイメージから知恵や金運を生み出すと考えられてきました。蛇（巳）を持っていると「実（巳）が付く」ことから、蛇が脱皮した殻（皮）を財布に収めておくと金運が上昇するという言い伝えもあります。

今年の年男年女は、本校では平成25年生まれの現5・6年生です。

巳の特徴は探究心と情熱。蛇は、恩を忘れず、助けてくれた人には必ず恩返しをされるとされています。今まで以上に、自分が決めた課題に積極的に取り組むとともに、恩義に厚い人になってほしいと思っています。

さて、冬休み明け1月6日（月）の全校集会で、子どもたちに、キングカズこと三浦知良選手の話をしました。彼が小学生の頃、「エラシコ（サッカーでドリブルの際に使うフェイントの一つ）ができるようになりたい。」と一念発起し、繰り返し練習をしたのがサッカー選手への第一歩になったという話から、「皆さんも今年の目標を決め、それに向かって努力していきましょう。」と提案したのです。



今、教室や廊下に、子どもたちがそれぞれに決めた今年の目標が掲示されています。

例えば…

〔1年生〕

- 時計が読めるようになる。
- 逆上がりができるようになる。



〔2年生〕

- 空手と柔道で金メダルをとる。
- 長い物語の本を読めるようになる。



- 元気よくあいさつをする。
- 二重跳びを2回以上跳べるようになる。

〔6年生〕

- 漢字甲子園で八段になる。
- 算数で手を挙げて答えられるようになる。
- 跳び箱で8段が跳べるようになる。
- シャトルランで60回いけるよう体力を付ける。等々…



とても具体的で、この目標を達成するために自分がどうすればよいか、その姿をイメージしながら決めたことが、よく伝わってくる目標になっています。

ご家庭でも、お子さんに「あなたは、どんな目標にしたの？」と聞いて、話題にしてみてください。そして、実現するためには家庭で何をすればよいか、一緒に考えていただくと大変ありがたいです。

では、本校教職員の今年の目標は？

それは、子どもたちがそれぞれ決めた「今年の目標」を達成できるよう、全教職員全力でサポートしていくことです。本年も変わらぬご理解・ご協力の程、よろしくお願いします。

校長

## 初笑い！わんぱく寄席

1月10日(金)に、落語家の桂文雀さんを講師に迎えて、「笑ってスタート！わんぱく寄席」を実施しました。

子どもたちは初めて聞く落語の話に夢中！

特に、3～6年の学年代表児童(3年〇〇〇〇さん、4年〇〇〇〇さん、5年〇〇〇〇さん、6年〇〇〇〇さん)がステージに上がり、落語の所作を披露すると、大盛り上がり。4人とも、素晴らしい演技！



【パンツが破れた。またか…】



【手の中のネズミのサイズは？チュー】



【おいも食べています】



【おそば食べています】

その後、「つる」と「牛ほめ」の2話を披露していただくと、子どもたちは大笑い！

特に、「つ～」と「る～」のくだりで大爆笑していたので、1～6年の学年相応にしっかりと話を聞き、理解していたことが分かりました。落語独特の流暢な語り口も楽しんでいました。



最後に、代表の6年〇〇〇〇〇さんがお礼の言葉を述べて、終了しました。新年を笑ってスタートすることが

できました。今年も笑いに包まれたよい1年になることを願っています。参観して下さった保護者の皆様とも、ともに楽しい時間を過ごせてよかったです。

## 寒さに負けず、跳び上がれ！

令和6年12月17日(火)から、令和7年1月29日(水)まで、縄跳び活動を行っています。

毎週火・水の業間休み時間に、全校児童がA～Jの10個のグループに分かれ、長縄跳びに取り組んでいます。A～Eは2・3・5年、F～Jは1・4・5年の縦割りでグループ編成をしています。始めは跳べなかった長縄跳びが、上学年のアドバイスをもとに繰り返し練習して跳べるようになったと、低学年児童がうれしそうに報告していました。



た。外の寒さに負けず、異学年交流をしながら、元気に活動しています。

短縄跳びについては、月・金の業間休みや体育の授業

で、「縄跳び検定表」を見ながら、各自でチャレンジしています。

この取組の成果は、1月31日(金)の学校公開日に「縄跳び集会」で披露します。



## 12月の読書賞

12月の読書賞は、2年の〇〇〇さんが1回目、3年の〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さんが2回目、4年の〇〇〇〇さんが1回目の受賞でした。お気に入りの本は、〇〇〇〇さんは「干潟のサバイバル」(ゴムドリco. 作)、〇〇〇〇さんは「日本の歴史1」(児玉幸多監修)、〇〇〇〇さんと〇〇〇〇さんは「こま」(神谷明宏監修)、〇〇〇〇さんは「つかめ！理科ダマン」(シン・テフン作)だそうです。



家読(一日10分家で読書)へのご協力もよろしくお願ひします。